



乳

Biweekly エリブリン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能・再発)

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ハラヴェン	1.4 mg/m ²	d1

dose-denseエピルビン+シクロホスファミド

催吐リスク: 4

適応疾患: 乳がん(術前・術後)

投与スケジュール: 2週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エピルビン	90 mg/m ²	d1
エンドキサン	600 mg/m ²	d1

dose-denseパクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後)

投与スケジュール: 2週1コース(4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
パクリタキセル	175 mg/m ²	d1

アテゾリズマブ(2週毎)+アルブミン懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能、再発)《PD-L1陽性、HER2陰性例》

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m ²	d1、8、15
テセントリク	840 mg/body	d1、15

アテゾリズマブ(4週毎)+アルブミン懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能、再発)《PD-L1陽性、HER2陰性例》

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m ²	d1、8、15
テセントリク	1680 mg/body	d1

アルブミン懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	260 mg/m ²	d1

アルブミン懸濁型パクリタキセル+トラスツズマブ(3週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	260 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

エピルビン+シクロホスファミド

催吐リスク: 4

適応疾患: 乳がん(術前・術後・再発)

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エピルビン	60～100 mg/m ²	d1
エンドキサン	600 mg/m ²	d1

エピルビン+シクロホスファミド+フルオロウラシル

催吐リスク: 4

適応疾患: 乳がん(術前・術後・再発)

投与スケジュール: 3週1コース (4～6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エピルビン	60～100 mg/m ²	d1
エンドキサン	500 mg/m ²	d1
フルオロウラシル	500 mg/m ²	d1

エリブリン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ハラヴェン	1.4 mg/m ²	d1、8

エリブリン+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
ハラヴェン	1.4 mg/m ²	d1、8

カペシタビン+トラスツズマブ(4週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゼローダ(内服)	1657 mg/m ²	d1～21→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1、8、15、22
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1

クラシカルCMF(シクロホスファミド内服+メトトレキサート+フルオロウラシル)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術後補助・再発)

投与スケジュール: 4週1コース (6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンドキサンP(内服)	体表面積<1.5m ² は2錠、 1.5m ² は3錠	d1~14
フルオロウラシル	600 mg/m ²	d1、8
メトトレキサート	40 mg/m ²	d1、8

ゲムシタビン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタビン	1250 mg/m ²	d1、8

ゲムシタビン+カルボプラチン+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: PD-L1陽性トリプルネガティブ進行再発乳癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	2 AUC	d1、8
キイトルーダ	200 mg	d1
ゲムシタビン	1000 mg/m ²	d1、8

ゲムシタビン+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタビン	1250 mg/m ²	d1、8
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

サシツズマブ ゴビテカン

催吐リスク: 4

適応疾患: 乳がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トロデルビ	10 mg/kg	d1、8

ダトポタマブ デルクステカン

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(進行・再発) ホルモン感受性陽性かつHER2陰性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ダトロウエイ	6 mg/kg	d1

ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60～100 mg/m ²	d1

ドセタキセル＋シクロホスファミド

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(術後)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンドキサン	600 mg/m ²	d1
ドセタキセル	60～75 mg/m ²	d1

ドセタキセル＋シクロホスファミド＋トラスツズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(術後)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンドキサン	600 mg/m ²	d1
ドセタキセル	75 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

ドセタキセル＋トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発、術前・術後補助)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60、75～100 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

トラスツズマブ デルクステカン

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンハーツ	5.4 mg/kg	d1

トラスツズマブ(1週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(術後・再発・転移) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 1週1コース (32～48コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1

トラスツズマブ(3週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(術後補助・再発) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

トラスツズマブ/エムタンシン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カドサイラ	3.6 mg/kg	d1

トラスツズマブ+ドセタキセル+カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(術前、術後補助)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	6 AUC	d1
ドセタキセル	75 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

パクリタキセル(毎週投与)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後・再発)

投与スケジュール: 1週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1

パクリタキセル+トラスツズマブ(1週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 1週1コース(12コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1

パクリタキセル+トラスツズマブ(3週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1、8、15

パクリタキセル+トラスツズマブ(4週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術後・再発・転移) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1、8、15、22
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1
パクリタキセル	60~80 mg/m ²	d1、8、15

パクリタキセル+ベバシズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能、再発)《HER2陰性、化学療法未治療例》

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバスタチン	10 mg/kg	d1、15
パクリタキセル	90 mg/m ²	d1、8、15

パクリタキセル+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: PD-L1陽性(CPS≥10)トリプルネガティブ進行再発乳癌

投与スケジュール: 12週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1、22、43、64
パクリタキセル	90 mg/m ²	d1、8、15、29、36、43、57、64、71

パクリタキセル+ペルツズマブ+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パージェタ(2回目以降)	420 mg/body	d1
パージェタ(初回)	840 mg/body	d1
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1,8,15

パクリタキセル+ペルツズマブ・トラスツズマブ・ホルヒアルロニダーゼアルファ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1、8、15
フェスゴ皮下注IN(初回)	15 mL	d1
フェスゴ皮下注MA(2回目以降)	10 mL	d1

ビノレルビン

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ロゼウス	25 mg/m ²	d1、8

ビノレルビン+トラスツズマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1、8、15
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1
ロゼウス	25 mg/m2	d1、8

ペムブロリズマブ(3週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 再発高リスクのトリプルネガティブ乳癌

投与スケジュール: 3週1コース (9コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1

ペムブロリズマブ+パクリタキセル+カルボプラチン(AUC1.5)

催吐リスク: 3

適応疾患: 再発高リスクのトリプルネガティブ乳癌

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	1.5 AUC	d1、8、15
キイトルーダ	200 mg	d1
パクリタキセル	80 mg/m2	d1、8、15

ペムブロリズマブ+パクリタキセル+カルボプラチン(AUC5)

催吐リスク: 3

適応疾患: 再発高リスクのトリプルネガティブ乳癌

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
キイトルーダ	200 mg	d1
パクリタキセル	80 mg/m2	d1、8、15

ペルツズマブ+トラスツズマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(術前、術後補助) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パージェタ(2回目以降)	420 mg/body	d1
パージェタ(初回)	840 mg/body	d1

ペルツズマブ+トラスツズマブ+エリブリン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パージェタ(2回目以降))	420 mg/body	d1
パージェタ(初回)	840 mg/body	d1
ハラヴェン	1.4 mg/m2	d1、8

ペルツズマブ+トラスツズマブ+ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	75 mg/m2	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パージェタ(2回目以降))	420 mg/body	d1
パージェタ(初回)	840 mg/body	d1

ペルツズマブ+トラスツズマブ+ドセタキセル+カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(術前、術後補助) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	6 AUC	d1
ドセタキセル	75 mg/m2	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パージェタ(2回目以降))	420 mg/body	d1
パージェタ(初回)	840 mg/body	d1

ペルツズマブ・トラスツズマブ・ボルヒアルロニダーゼアルファ

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(進行・再発・術後補助・術前補助) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
フェスゴ皮下注IN(初回)	15 mL	day1
フェスゴ皮下注MA(2回目以降)	10 mL	day1

ペルツズマブ・トラスツズマブ・ボルヒアルロニダーゼアルファ+エリブリン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ハラヴェン	1.4 mg/m2	d1、8
フェスゴ皮下注IN(初回)	15 mL	d1
フェスゴ皮下注MA(2回目以降)	10 mL	d1

ヘルツマブ・トラスツマブ・ホルヒアルロニダーゼ・アルファ+ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース (4-6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	75 mg/m ²	d1
フェスゴ皮下注IN(初回)	15 mL	d1
フェスゴ皮下注MA(2回目以降)	10 mL	d1

ヘルツマブ・トラスツマブ・ホルヒアルロニダーゼ・アルファ+ドセタキセル+カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(術前補助) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース (6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	6 AUC	d1
ドセタキセル	75 mg/m ²	d1
フェスゴ皮下注IN(初回)	15 mL	d1
フェスゴ皮下注MA(2回目以降)	10 mL	d1

ペンムロリズマブ+エピルビシン+シクロホスファミド

催吐リスク: 4

適応疾患: 再発高リスクのトリプルネガティブ乳癌

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エピルビシン	90 mg/m ²	d1
エンドキサン	600 mg/m ²	d1
キイトルーダ	200 mg	d1

推奨投与量の単位

mg/m²: 【体表面積】あたりの量 mg/kg: 【体重】あたりの量
 AUC: カルバートの式により算出 ⇒ 投与量(mg/body)=AUC目標値×(GFR+25)

略語の意味

NSCLC: 非小細胞肺がん
 SCLC: 小細胞肺がん
 PD: 病勢進行